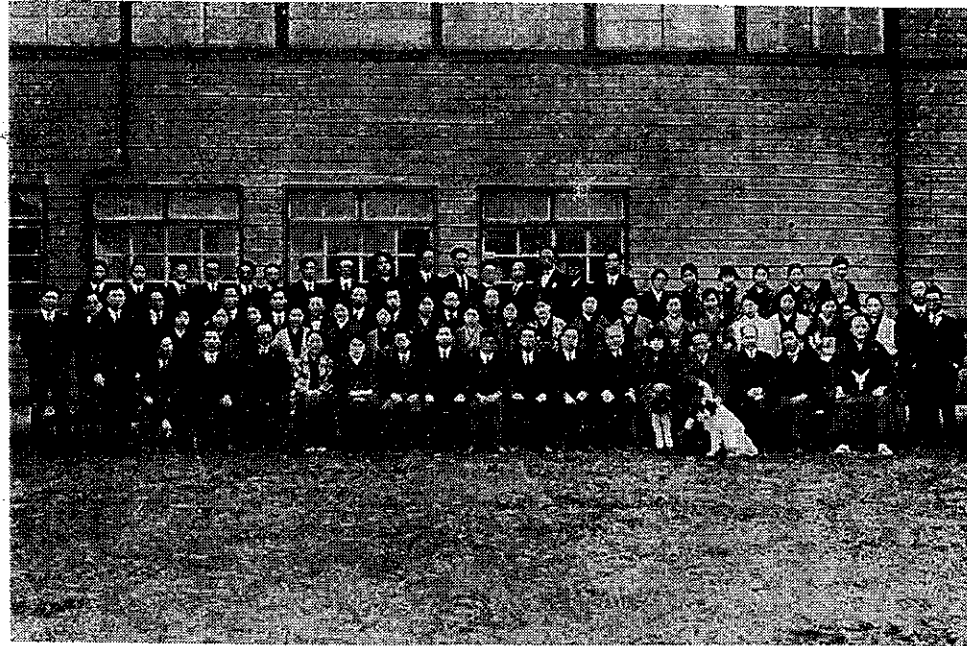


昭和九年度

會員錄

帝國音樂學校同窓會

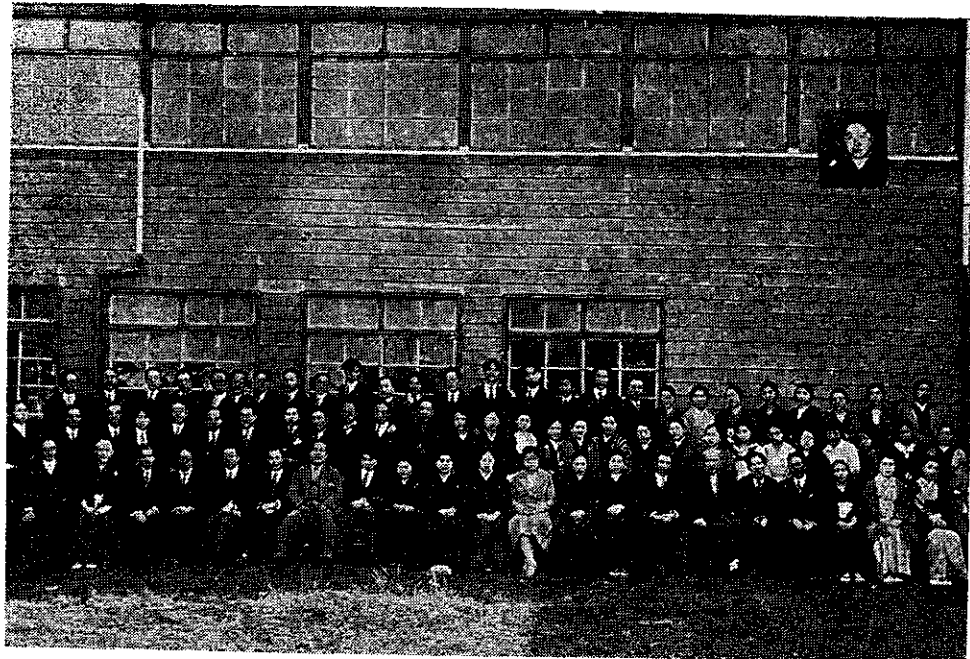
業卒回一第



業卒回二第



業卒回三第



業卒回四第



同窓會三信條

一、吾人ハ母校創立ノ精神ガ藝術ニ據ル人生ノ聖化ニ在リ、日本ニ創造セラレベキ崇高優美ナル美意識ヲ通ジテ、世界文化ニ貢獻スルニ存スルヲ信ズ。

二、吾人ハ母校創立ノ動機ガ金匱無缺ナル帝國ノ國體ヲ反映セル有機的統一體ヲ實現スルニ在リシヲ銘記シ、

校長ノ人格ヲ中心トスル倫理的統制ト全體ノ調和的進歩ノ爲メニ努力スベキ義務ヲ自覺ス。

三、吾人ハ母校ニ於ケル如上ノ基礎的精神ノ永續ヲ祈リ、永ク師恩ヲ忘レズ、會員相互ノ親愛ト扶助ノ實ヲ擧グルコトニ依リ、母校ニ對シ永ク大家族的聯絡ヲ保タンコトヲ念願ス。

帝國音樂學校同窓會々則

(二)

- 第一條 本會ハ帝國音樂學校同窓會ト稱ス
- 第二條 本會ハ同窓會ノ三信條ヲ以テ趣旨トシ母校ヲ翼助シ會員相互ノ親睦並ニ其ノ事業ノ便益ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ會報及會員錄ヲ發行シ隨時集會ヲ開ク
- 第四條 本會ハ事務所ヲ母校内ニ置ク
- 第五條 本會ハ左ノ會員ヲ以テ組織ス
- 一、名譽會員
 - 一、特別會員
 - 一、正會員
- 第六條 本會ノ爲メニ特ニ功勞アリタルモノニシテ總役員會ニ於テ推薦サレタルモノヲ名譽會員ニ推シ、母校ノ現舊教職員ニシテ會員タルコトヲ拒マザル者ハ之ヲ特別會員ニ推ス
- 正會員ハ左ノモノヲ以テス
- 一、母校ヲ卒業シタル者
 - 一、母校ヲ修了シタル者
 - 一、母校中途退學者ニシテ役員會ノ推薦ヲ經タル者

第七條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- 一、會長 一名
- 二、顧問 若干名
- 三、評議員 若干名
- 四、委員及常務委員 若干名
- 五、會計 一名

第八條 本會々長ハ母校現任校長ヲ推載ス

顧問ハ母校前任校長及母校ニ縁故深キ關係者中ヨリ總會ノ推薦ヲ經テ之ヲ依囑ス

評議員ハ正會員中ヨリ會長之ヲ指命シ其ノ任期ハ定メズ

委員ハ正會員中ヨリ各年度別ニ互選シ其ノ任期ヲ二ケ年トシ重任ヲ妨ゲザルモノトス

常務委員ハ委員中ヨリ委員之レヲ互選ス

會計ハ委員中ヨリ總役員會ニ於テ之レヲ定メ其任期ヲ二ケ年トシ重任ヲ妨ゲザルモノトス

第九條

役員任期滿了ノ時ト雖モ後任役員ノ就任スルマデ其職務ヲ行フモノトス

會長ハ會務ヲ總理シ會則ニ從ヒ本會ヲ統率ス

顧問ハ本會ノ諮問ニ參與ス

評議員ハ會長ヲ輔佐シ本會ノ重要事項ヲ審議ス

委員ハ本會々務ヲ審議シテ常務委員ハ會務ヲ處理ス

會計ハ收支全般ノ事務ヲ掌リ年一回以上ノ會計報告ヲナスベキモノトス

會計監督ハ會長其ノ都度之レヲ指命ス

(三)

(四)

第十條

本會正會員ハ會費年額金一圓也ヲ十ヶ年間毎年定期總會迄ニ納付スベキモノトス
終身會費ハ一時金八圓也トシ卒業又ハ修了年度ノ定期總會迄ニ納付スベキモノトス
臨時會費ハ總會ノ決議ヲ經テ徵收スルコトアルベシ
名譽會員並ニ特別會員ハ會費ノ負担ヲ要セズ

第十一條

本會ハ毎年五月ニ總會ヲ開ク
但シ臨時ニ之ヲ開クコトヲ得
臨時總會ハ會長又ハ役員會ニ於テ必要ト認メタル場合ニ開ク
總會ニ附議スベキ事項ハ會員ニ豫告スベキモノトス

決議ハ出席會員ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス
總會ノ決議事項ハ會長ノ裁決ニ依リテ有効トス

第十二條

本會ノ會務ハ本會ニ於テ發行スル會報ヲ以テ隨時之ヲ報告シ定期總會ニ於テモ之ヲ報告
スルコトアルベシ

第十三條

本會ノ會則ハ會員三分ノ二以上ノ決議ヲ經ルニ非ザレバ改正スルコトヲ得ズ

附則

第一條

此會則ハ決議ノ日ヨリ實行ス

右昭和九年五月六日總會ニ於テ議決ス

役員

會長	北 吟	委員	江 藤 輝
顧問	有 馬 賴 寧		古 矢 泰 三
	高 田 集 藏	○	中 澤 良 雄
評議員	江 藤 輝	○	西 脇 文 枝
	古 矢 泰 三	○	陳 南 山
	中 澤 良 雄	○	平 井 淑 子
	河 邊 貞 通		富 田 恒 夫
	陳 南 山		伊 藤 ち る
	富 田 恒 夫		
會計	陳 南 山		

○印ハ常務委員

(五)

特別會員

(六)

- 北 吉
 鈴木 鎮一 東京市杉並區上井草一二六〇(電荻窪二三六二)
 東京市世田谷區經堂町一七〇
 小松 平五郎 東京市杉並區上荻窪六八四
 東京市中野區上高田一ノ一八三
 平 間 文 壽 東京市中野區代々幡富ヶ谷一五七八(電四谷三七八九)
 アレキサンダー
 モギレフスキー
 ナデジタ
 ロイヒデンベルヒ 全
 小 原 威 子 東京市世田谷區北澤三ノ九五三
 東京市世田谷區北澤四ノ三七三(電世田谷二六五九)
 黒川 い さ 子 東京市赤坂區青山南町五ノ四五(電青山一一八三)
 野 村 光 一 東京市荏原區小山町五〇七(電荏原四一九五)
 太 田 黒 養 二 東京市小石川區高田老松町三四
 武 田 豊 四 郎 東京市牛込區築土八幡町三一(電牛込四五四)
 田 村 虎 藏 東京市牛込區原町三ノ六一
 花 井 吉 三 郎 東京市杉並區阿佐ヶ谷五ノ六九(電荻窪三六三三)
 小 松 清

- 金 原 省 吾 東京市杉並區井荻三ノ九〇
 下 位 英 一 東京市世田谷區上馬二ノ一三九四
 西 村 鎮 彦 東京市澁谷區原宿三ノ四四
 鈴 木 二 三 雄 東京市中野區新井町六〇九
 麻 生 義 輝 東京市中野區上高田一ノ九七
 長 汐 壽 治 東京市目黒區宮ヶ丘一八九六
 平 井 淑 子 東京市淀橋區上落合二ノ五四一
 趙 玉 潤 東京市世田谷區代田二ノ七〇七
 井 上 ケ イ 東京市世田谷區松原町三ノ一一〇二
 平 野 み どり 東京市芝區白金三光町四五(電田光吉方)
 伊 藤 ち ゑ 東京市世田谷區代田二ノ七七三
 陳 南 山 東京市世田谷區世田谷二ノ一九四三
 朴 啓 星 東京市澁谷區代々木初台六二六 目下洋行中
 屬 澄 江 全 (電四谷一〇七二) 目下洋行中
 渡 邊 東 光 東京市世田谷區松原町三ノ八一〇(電荻窪二八五四)
 有 馬 賴 寧 東京市杉並區上荻窪町八五

(七)

高田集藏
久保孝一
菅原明朗
服部正
加藤春子
唐端勝
喜安三郎
深井史郎
辻輝子
奧田良三
鈴木章
笈田光吉
中村壽子
西江脇文枝
江藤輝
江藤支那子

東京市杉並區馬橋四ノ四九〇

(八)

神奈川縣鎌倉町扇ヶ谷一二〇

東京市澁谷區穩田三〇七九

東京市澁谷區伊達町五一

東京市小石川區白山御殿町一〇七(電小石川九七六)

東京市京橋區寶町二ノ一(寶橋アパート)

東京市淀橋區柏木四ノ九三四(電四谷四一八一)

東京市外北多摩郡成城學園都市PCL村

東京市杉並區阿佐ヶ谷一ノ八四七

東京市芝區白金三光町四五(電高輪五〇七五)

東京市豊島區池袋二ノ九二九

東京市杉並區井荻町二ノ一三二

兵庫縣武庫郡御影町字城ノ前

全

正會員

第一回卒業 (昭和五年度)

李志傳 (オルガン音楽理論)

明治三十六年十月四日生

本籍地

台灣 台南

現住所

台灣屏東市屏東高等女學校內

現在

屏東高等女學校在職中

村井清 (ピアノ曲)

明治三十八年七月八日生

本籍地

北海道 札幌市

現住所

東京市江戸川區小岩町二ノ二七九八

現在

深川區元加賀小學校在職中

古矢泰三 (ヴァイオリン)

明治三十五年四月三日生

本籍地

茨木 縣

現住所

東京市世田ヶ谷區世田ヶ谷一ノ八八六

現在

東京市立工業、世田ヶ谷女學校在職中

鄭勳謨 (ソプラノ)

明治四十三年四月十九日生

本籍地

朝鮮黃海道安岳郡安岳邑 金亨亮方

(九)

現住所 朝鮮黃海道安岳郡安岳邑 金亨亮方
 現 在 上京勉學中
 本籍地 明治四十三年二月二十四日生

現住所 東京市澁谷區代々木初臺町六二六
 現 在 母校助教授、目下渡歐滯獨中

本籍地 靜岡縣靜岡市鷹匠町一丁目
 現住所 東京市世田ヶ谷區北澤四ノ三六一
 現 在 平間氏ニ就キ勉學中

本籍地 兵庫縣武庫郡御影町字城ノ前一四八六
 現住所 兵庫縣武庫郡御影町字城ノ前一四八六
 現 在 貴金屬商經營、ピアノ教授、作曲專門

本籍地 兵庫縣武庫郡御影町字城ノ前一四八六
 現住所 兵庫縣武庫郡御影町字城ノ前一四八六
 現 在 ピアノ自宅教授

大月 靜雄 (ベリトシ) (修了)
 本籍地 新潟縣新潟市學校町三番町
 現住所 東京市澁谷區代々木西原九一五
 現 在 最近歐洲ヨリ歸朝

第二回卒業 (昭和六年度)

井上 ケイ (ソプラノ)
 本籍地 東京市赤坂區青山南町五ノ四五
 現住所 東京市世田ヶ谷區松原町三丁目一〇二
 現 在 母校囑託、サルコリ氏ニ就キ勉學中

西脇 文枝 (ピアノ)
 本籍地 兵庫縣赤穂郡上郡町七〇七
 現住所 東京市杉並區荻窪二ノ一三二
 現 在 自宅教授

趙 玉 潤 (ピアノ)
 本籍地 朝鮮京城府樂園洞二九七
 現住所 東京市世田ヶ谷區代田二ノ七〇七
 現 在 母校囑託、世田ヶ谷音樂塾教師

河邊 貞通 (ヴァイオリン) 明治四十一年三月十五日生

本籍地 大分縣直入郡宮砥村大字次倉

現住所 東京市澁谷區代々木本町七五八

現在 樂器製作、世田谷音樂塾教師、自宅教授

神谷 眞佐子 (ソプラノ) 明治四十四年十二月二十一日生

本籍地 福島縣郡山市清水台九四

現住所 東京市中野區上高田一ノ一八三 平間方

現在 平間氏ニ就キ勉學中

中澤 良雄 (セロ) 明治三十七年六月十一日生

本籍地 大阪市此花區春日出町上一丁目八

現住所 東京市世田ヶ谷區松原町四ノ三八五

現在 自宅教授、世田谷音樂塾教師

中村 壽子 (ピアノ) 明治四十五年一月二十三日生

本籍地 佐賀縣佐賀郡互勢村字牛島一八

現住所 東京市豊島區池袋二ノ九二九

現在 自宅教授

喜安 三郎 (ヴァイオリン) 明治四十三年四月十三日生

本籍地 東京市小石川區白山御殿町一〇七

椎名 みさを (ピアノ) 明治四十四年一月一日
現住所 東京市小石川區白山御殿町一〇七
現在 新交響樂團團員

本籍地 千葉縣印旛郡大森町大森四三三〇

現住所 千葉縣印旛郡大森町六軒

現在 大森町實科女學校教師

勝山 文吾 (ピアノ、作曲) 明治三十八年十一月二十七日生

本籍地 新潟縣西蒲原郡大原村大字今井五九

現住所 臺灣臺北市東門町一一七

現在 臺北第一師範附屬小學校在職中、自宅教授

高木 慶造 (ヴァイオリン) 明治三十八年七月二日生

本籍地 茨城縣水戸市釜神町七五二

現住所 茨城縣水戸市釜神町七五二

現在

第三回卒業 (昭和七年度)

西田 友彦 (ヴァイオリン) 明治四十年拾壹月壹日生

(象吾改メ) 本籍地 滋賀縣甲賀郡大原村大久保八一〇

陳南山 (ピアノ) 現住所 横濱市本牧町十二天四五
 横濱フハロスダンスホール樂長
 明治三十六年七月二十九日生

本籍地 臺灣臺中州彰化郡彰化街字西門二八九
 現住所 東京市世田ヶ谷區世田ヶ谷二ノ一九四三
 母校囑託、個人教授、世田ヶ谷音樂塾教師

岡喜美子 (ピアノ) 明治四十四年二月十一日生
 本籍地 栃木縣栃木町旭町一丁目
 現住所 栃木縣栃木町旭町一丁目
 栃木高等實業女學校在職中

高橋史子 (ピアノ) 明治三十八年四月十七日生
 (富美改ノ) 本籍地 大阪市東區今橋五丁目一二
 現住所 兵庫縣武庫郡本山村字田中手水園 甲南音樂院
 甲南音樂院經營

村田あい (ソプラノ) 明治四十五年五月二十九日生
 本籍地 富山縣下新川郡東布施村笠破八五九
 現住所 東京市世田ヶ谷區北澤三ノ九五三 小原方
 現 在 小原氏ニ就キ勉學中

室井美津枝 (ソプラノ) 明治四十三年三月十三日生
 本籍地 水戸市上市黒羽根町四二七
 現住所 東京市澁橋區諏訪町二三〇山中方
 現 在

黒田多嘉子 (アルト) 明治四十五年六月十三日生
 本籍地 兵庫縣姫路市西吳服町七ノ二
 現住所 東京市世田ヶ谷區玉川田園調布二ノ七三二
 現 在 自宅教授、世田ヶ谷音樂塾教師

深井史郎 (作曲、音樂理論) 明治四十年四月四日生
 本籍地 秋田縣河邊郡新屋町一四三番地
 現住所 東京市京橋區寶町二ノ一一 寶橋アパート
 現 在

古莊百合 (ピアノ) 明治四十三年七月十四日生
 本籍地 熊本縣熊本市新南千反畑町一番地
 現住所 東京市杉並區大宮前六ノ四三一
 現 在 ロイヒテンベルヒ氏ニ就キ勉學中、自宅ピアノ教授

安輔承 (テノール) 明治四十年十月十日生
 本籍地 朝鮮京城府八判洞八八

日置 靜

現住所
在

朝鮮京城府勸農洞一四四ノ一
京城ニテ聲樂研究所經營
明治四十二年五月三日生

本籍地
現住所
在

東京市麴町區有樂町一ノ五
東京市豊島區巢鴨五ノ五四一

平井 淑子

(ピアニスト)

本籍地

現住所
在

明治四十三年八月二十二日生
香川縣木田郡庵治村五八二四
東京市淀橋區上落合二ノ五四一
母校囑託、個人教授

第四回卒業 (昭和八年度)

今坂 一男

(ピアニスト)

本籍地

現住所
在

明治三十七年九月一日生
佐賀縣西松浦郡南波多村大字古川七〇四
東京市麻布區本村町二一一 佐々木方
赤羽小學校在職中、自宅教授、帝國音樂院經營

伊藤 ちる

(ピアニスト)

本籍地

明治四十二年一月二十日生
北海道札幌市北一條西七丁目三

伊東 寛子

(ピアニスト)

本籍地

現住所
在

明治四十五年二月二十三日生
東京府北多摩郡三鷹村下連雀一八七
東京府北多摩郡三鷹村下連雀一八七
ロイヒテンベルヒ氏ニ就キ勉學中

西村 聿子

(ピアニスト)

本籍地

現住所
在

明治四十四年四月廿日生
三重縣安濃郡新町古河一六三屋敷
東京市目黒區中目黒一ノ四三
自宅教授

富田 恒夫

(ヴァイオリニスト)

本籍地

現住所
在

明治三十七年一月十九日生
山口縣豊浦郡彦島町大字彦島一一二七
東京市世田ヶ谷區世田ヶ谷二ノ一〇九三
鈴木氏ニ就キ勉學中、日本作曲家協會囑託

張 潤 德

(ヴァイオリニスト)

本籍地

現住所
在

明治四十四年六月六日生
朝鮮平安北道龍川郡外上面停車洞二五
朝鮮京城東小門外城北里一一一
京城ニテ果樹園經營

大泉 静子 (ピアノ)

本籍地 山形縣最上郡新庄町金澤

現住所 名古屋市中區南小川町四三

現在 ピアノ個人教授(名古屋ニテ)

笠原 ミツ (ピアノ)

本籍地 北海道札幌市南十五條西八丁目

現住所 東京市世田ヶ谷區代田二ノ七七三

現在 ロイヒテンベルヒ氏ニ就キ勉學中

小番由喜子 (ピアノ)

本籍地 明治四十四年十二月二十日生

現住所 東京府北多摩郡武藏野町吉祥寺一〇七

現在 東京府下吉祥寺一、一〇七
ロイヒテンベルヒ氏ニ就キ勉學中

近藤 喜代 (ピアノ)

本籍地 大正元年八月十七日生
愛知縣額田郡常磐村米河内

現住所 東京市澁谷區代々木上原九一五 大月方

現在 宅氏ニ就キ勉學中

井上 貫也 (テノール)

本籍地 明治四十四年三月二十一日生
東京市世田ヶ谷區北澤三ノ九五〇

片山 恒子 (アリス)

(ヴァイオリン) 大正二年五月二十七日生

本籍地 岡山縣岡山市八番町十二番地

現住所 東京市小石川區原町一三

現在 モギレフスキ氏ニ就キ勉學中

會 報

(二十)

- 四月二十二日 午後六時より本會創立發起者の集りを母校内に於て催す。
出席者約二十名
當日略々本會設立の草案成る、あたかも當日は天氣快晴、春風駘蕩午後三時AKより母校オーケストラ、合唱等放送ありたり。
張潤徳氏朝鮮に歸國せらる。
- 四月二十三日 江藤輝氏一家を擧げて支那子夫人と共に大阪に歸國せらる。
- 四月二十五日 午後六時より本會發會式を兼ねたる、第一回定期總會を新宿白十字に於て開催、懷舊の情を暖めつゝ和氣霽々のうちに會則役員等決定、午後十時無事終了
出席者十三名、電話三名、缺席通知十四名。
- 五月上旬 大月靜雄氏兼てより歐洲(イタリ、フランス)に留學中の處本月歸朝せらる。
- 五月 日 深井史郎氏作品AKよりの放送に依る發表あり。
- 五月二十六日 同窓會三信條、會則、役員名等發送。
- 五月上旬 神保、神谷、村田、井上貫の諸氏平間先生等と共に松竹と提携
オペラ運動に對して各々奮闘ありしも、松竹との關係に事情を生じ一時止む。
- 六月上旬 江藤氏作品新響定期公演にて發表さる。
- 六月十一日

- 六月十四日 本會會費未納者に督促狀發送。
- 七月一日 李志傳氏文藝實地試驗受験の爲め台灣より上京、全十六日歸國せらる。
- 七月三日 帝國音樂學校學友會第一回演奏會、蠶糸會館にて開催。
- 七月十一日 鄭勳謨氏帝蓄レコード吹込及勉學の爲上京中。(中野區仲町十二 本村方)
- 七月上旬 安輔承氏ビクターレコード吹込の爲上京。
- 七月二十一日 李志傳氏文檢に合格せらる。
- 三月二十八日 中河原寛子氏伊東氏と結婚せられ、伊東寛子氏となられし由。
- 七月二日 大月靜雄氏近藤喜代氏と結婚せらる。
- 三月上旬 屬澄江氏朴啓星氏と結婚せられ、現在渡歐滯獨中
- 七月中旬 今度母校オーケストラの爲樂譜十數曲 代價貳百餘圓購入す。

豫 告

- 自八月中旬 高木慶造氏滿洲並上海方面へ旅行せられる由。
- 今秋九月 新潟市にて新潟三大新聞及新潟教育會主催の下に母校音樂會開催の豫定。
出演者 モギレフスキー氏、平間文壽氏、小原威子氏、黒川いさ子氏、花井吉三郎氏
(鈴木鎮一氏)
- 今秋十月 名古屋、大阪、京都方面にて母校旅行演奏會開催の豫定。
- 十月 頃 母校に電話架設さるゝ豫定

(廿一)

昭和九年度前期、會計報告 (七月廿日現在)

(廿二)

收入

發會式會費收入江藤氏外十二名 一三、〇〇
 會費 九年度分收入村田あい外十八名 一九、〇〇
 會費 九、十年度分收入鄭勳謨一名 二、〇〇
 會費 終身會費張潤德外三名 三二、〇〇
 計 六六、〇〇

支出

白十字ニ於テノ發會式費用 一二、七〇
 會計帳及領收簿 二、〇〇
 ハガキ、切手代 一、一四
 計 一五、八四

差引在庫金

五〇、一六

追加、會費未納の方は至急納入被下度伏して御願申上ます

委

員

編輯附記

時下酷暑の砌會員諸兄弟には益々御清榮大慶に存じます。
 扱て過日發會式の際には出缺席の御叮嚀なる御通知を頂き、また此度の會員錄
 及會報發行につきましても懇切なる御便りを頂き有難く深謝致して居ります。
 然るに斯の如き粗漏なる會員錄及會報を諸君に御送り致すことは誠に申譯無き
 事に存じますが、今後益々大家族的親睦の實を擧ぐる事に依り完成されるもの
 と存じます。尙旅行、音樂會、仕事の御様子、御一家の慶弔、住所の變更、或
 は本會に對する希望等あらゆる事柄に就いて御音信を賜り度く此處に重ねて御
 依頼申上ます。
 先は時節柄皆様御自愛の程を。

敬白

昭和九年七月二十五日

會員各位へ

委

員

(廿三)